

きれいな空のために
~光化学スモッグのない夏をみんなの手に！~
知ってた？ 私たちにもできる事！

主婦連合会
会長/環境部長
有田芳子



主婦連合会の取り組み

☆意見、要望を担当部局に提出し、改善要求

☆大気汚染(Nox)測定(年2回)

☆機関誌「主婦連たより」で情報提供

- ・化学物質「何ジャ問ジャ」は2006年に執筆を開始
2017年2月で125回の連載
- ・環境省 「簡単化学物質ガイド」作成参加
- ・環境省 「化学物質ファクトシート」作成参加

酸性雨・光化学スモッグ測定 1989～



スカーレットオハラという朝顔を使っての測定活動

* アサガオは酸性雨や光化学スモッグによって、葉に白い斑点が現れます。被害が進むと、白い小さな斑点が茶色になったり、落葉したりします。この被害の特徴は、斑点が葉脈に沿っていることです。ダニによる被害は、葉全体に広がっているなので、区別できます。
(サカタのタネより)



大気汚染(NO₂)簡易測定 1978～

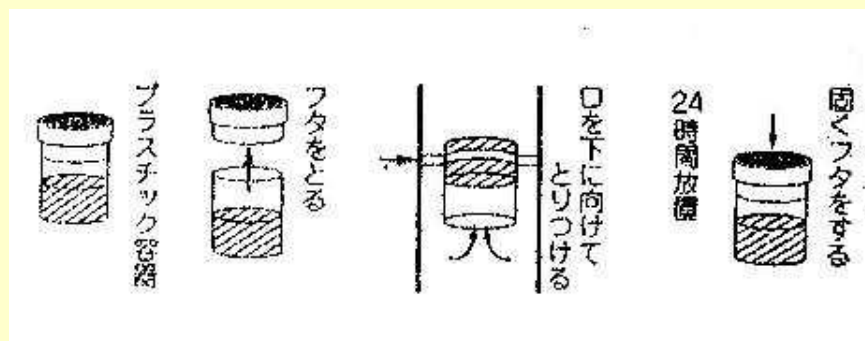
- 天谷式簡易カプセルを使い二酸化窒素(NO₂)を測定。
- 自分たちでNO₂を測定し大気汚染の実態を身近に実感してきた。
- 大気汚染改善の為の運動の原動力。
- 主婦連合会は諸団体と共に、6月と12月の年2回、現在も測定を継続。

簡易測定カプセル

何処にでも取り付けられ、費用が安く、手軽にNO₂を測れる天谷式簡易測定法。

自治体の大気汚染を測定する自動測定器と同じ原理。

ザルツマン試薬とNO₂を化学反応、発色させ比色分析により濃度を測る。NO₂の捕集法で、自動測定室はポンプを使って吸い込んだNO₂を直接ザルツマン試薬に吸収させる。簡易法はトリエタノールアミンを含ませた紙をカプセルに入れて大気中NO₂を吸着させる。



(大気汚染測定東京連絡会より)

東京都 新市場創造戦略会議に申し入れ



新市場創造戦略会議 宛

2000年10月3日

《 要望 》

主婦連合会は1948年に設立以来、「命とくらしを守る」運動を続けている消費者団体です。

私たちは、多くの団体と共に「きれいな空気を求めて」年2回、東京都内の大気汚染測定を20年以上続けています。大気汚染の主な発生源は自動車で、特にディーゼル車の排気ガスは呼吸器疾患と浮遊粒子物質の発ガン性などが大きな問題になっています。

東京都の自動車行政に責任があるにもかかわらず、一向にきれいにならない空気によって、多くの呼吸疾患が増え、苦しんでいます。東京都が認定している呼吸疾患は18歳以下に限られ、医療助成も受けられない多くの患者は、苦境に陥っているのが現状です。止むにやまれずに東京大気汚染公害裁判を提訴されている方々もいます。

このように深刻化する大気汚染を背景に、主婦連合会では、これまでに環境庁(当時)や東京都に、せめて環境基準を達成させるよう規制策強化を求めてきました。また、東京都が展開している「ディーゼルNO作戦」と同じような提案もしてきました。

この度、東京都がディーゼル車をより低公害な自動車に代替するよう具体的な取り組みを進めるために「新市場創造戦略会議」を設置したことは、遅きに失した感はあるものの、私たちが求めてきたディーゼル車削減が取り上げられ嬉しく思っています。

私たちは、貴会議で具体策を打ち出し、ディーゼル車が一日も早くなくなることを期待すると同時に、強い関心を持って注視しています。さらに、「自動車ユーザー」間における共同配達などを行うことによって、自動車の総量を削減し、自動車中心ではなく、人間中心のくらしやすい、安全で安心な生活環境を確保することを求めます。

PRTR制度への関心

自動車の排出ガスには
地球温暖化原因物質の**二酸化炭素**
光化学スモッグの原因物質の**炭化水素**
呼吸器の病気や光化学スモッグの原因になる**窒素酸化物**

発がん性があるといわれている**ベンゼン**

発がん性が疑われているホルムアルデヒドや1,3-ブタジエンも含まれる。

ホルムアルデヒドや1,3-ブタジエンはガソリン車よりディーゼル車の排出ガスに多く含まれている。

ベンゼン、ホルムアルデヒドや1,3-ブタジエンは、**タバコの煙**にも含まれている。



幼児用玩具の化学的調査

2006年～

幼児用玩具の説明書「塗料・接着剤・ボードは、有機溶剤(ホルムアルデヒド、クロルピリホス、トルエン、キシレン)を含んでいないので、安心です。」

*トルエンは、さまざまな化学物質をつくる原料として使われる。油性塗料や接着剤などの溶剤。自動車の排気ガスやたばこの煙にも含まれる。

*キシレンは、ほとんどが他の化学物質の原料として使われている。油性塗料や接着剤などの溶剤としても使われる。自動車の排気ガスにも含まれる。

VOC

(Volatile Organic Compounds; 揮発性有機化合物)

VOCは、塗料、印刷インキ、接着剤、洗剤、ガソリン、シンナーなどに含まれる。トルエン、キシレン、酢酸エチルなどが代表的な物質。

VOCが原因で、皮膚や目、のどなどに刺、体がだるい、めまい、頭痛などの症状があらわれたりする。

VOCは、光化学スモッグを発生させる原因にもなっている。

光化学スモッグは人だけでなく**植物**にも悪影響を与える。



油性塗料溶剤の有害性

塗料は、溶剤に水を使っている水性塗料と、溶剤にトルエン、キシレンなどを使っている油性塗料がある。

水性塗料にも少量のVOCが含まれるが、問題となるのは油性塗料。塗料は、塗膜になる成分と塗膜にならない成分で出来ていて、塗膜にならない部分が揮発し、樹脂や顔料などが固まる。この塗膜にならない成分に、トルエン、キシレンなどが使われていると空気中に揮発、蒸発することで空気を汚染する。

トルエン、キシレン中毒の主な症状は頭痛、倦怠感、吐き気、食欲低下、呼吸困難などで、重症の場合は、腎機能の低下、肝機能の低下、記憶障害、意識混濁などの症状。

光化学スモッグ

- 日本では1970年代に光化学スモッグが多く発生、その後減少。
- 最近ではヒートアイランド現象などの影響で、気温が高い日が増えたこともあり、再び多く発生。



私たちにもできる事！

- ☆エアゾール、スプレー製品の表示をみて、窒素ガス、炭酸ガスのものできるだけ選ぶ。
 - ☆霧吹きポンプ式の製品を選ぶ。
 - ☆家の外壁、屋根、特に日曜大工では水溶性の塗料を選ぶ。
 - ☆床のワックスは水性のものを選ぶ。
 - ☆殺虫剤は、水性もしくは過度な使用を避ける。
 - ☆カー用品も水性、溶剤を使わないものを。
 - ☆ウエットティッシュはノンアルコール、アルコールフリーのものを選ぶ。
- * 対象物の状態に応じ目的に応じてより良い選択！